

# 2018 年度文京支部活動方針

支部長 二木玲子

同友会の目的である「よい会社」「よい経営者」「よい経営環境」を実現するために、『経営とは?』をキーワードに支部活動を行い、会員同士が切磋琢磨しながら**自社が発展できる情報交流の場**を提供します。

**若手経営者や後継者が参加しやすい環境**づくりや**世代を超えた交流**ができる運営を行うとともに、区内の 19 大学との教授・学生との情報交流、更には他団体・行政などとも積極的な交流を行い、同友会の存在価値を外部に発信していきます。

そして、**経営に対して本気で取り組む仲間**を増やし、**60 名会勢**とすることを今年度の目標とします。支部では活動のシンプル化に取り組み、ひと月に多くの行事を開催するのではなく一緒にできるものは一緒に開催したり「これって本当に同友会でやるべきことなの?」ということも考えながら工夫をしていきます。また、文京支部では web・SNS での情報発信という新しい取り組みを行います。

例会については、5 月から『文京支部が贈る経営者のためのリベラルアーツ』(5 月・7 月・9 月・1 月)を開講し、「**経営に本気になる**」活動を行います。そして、同友会の 3 つの目的の実現には東京同友会の 4 委員会(経営労働・共同求人・共育・多様性)との関りが不可欠と考え、こちらをテーマに例会を行います。後援を頂くことで文京支部だけではなく他支部の方にも周知できるように働きかけていきます。また、文京支部では例会準備・当日の運営を幹事そして支部会員で協力して自主的に行っていきます。

## 【2018 年度重点課題】

	戦 略	戦 術
<b>支部活性化</b>	当事者意識を持ち、主体的に積極的な発言や企画提案を行う	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主的な例会準備・運営</li> <li>・グループ長の進化とグループ討論の充実</li> <li>・経営者のためのリベラルアーツのスタート</li> <li>・四委員会(経営労働委員会、共同求人委員会、共育委員会、多様性委員会)への積極的な参加</li> </ul>
<b>会員定着</b>	会員が参加したくなる例会や交流会を企画する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・釣り・音楽・旅行を通じて<b>社員・家族も参加できる</b>企画を考えます</li> <li>・会員企業の経営理念の構築を支援する</li> </ul>
<b>経営に向き合う仲間創り</b>	会員が仲間を連れてきたくなるような例会企画を行うとともに、行政や他団体に情報発信する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会外との接点強化による例会参加者を増やす</li> <li>・文京支部の例会に参加すれば「<b>経営に本気になる</b>」と認知される活動を行う</li> </ul>
<b>外部連携</b>	行政・他支部・他団体との積極的な交流を行うことにより、相互に協力できるような関係性を構築する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西部協議会で支部間の情報交換を行う</li> <li>・行政・大学・商店街・金融機関・他の経済団体との交流による情報交換を行い、同友会の存在価値を外部に広める</li> </ul>